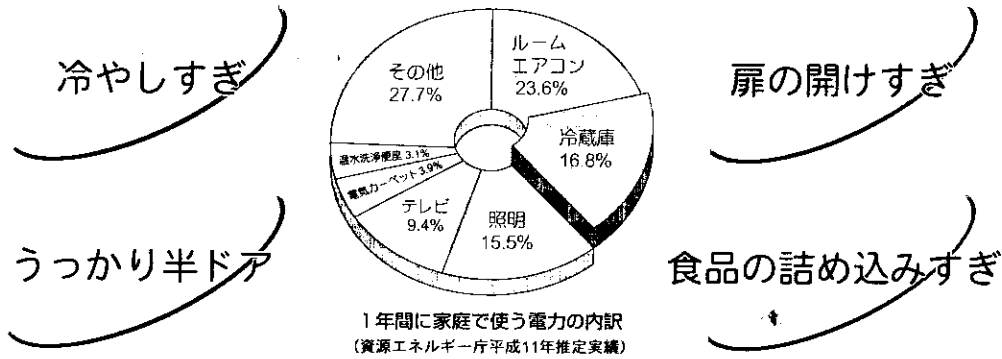
上手に節電するために

ご家庭でたくさん電気を使う冷蔵庫。こんなことにもご注意を。

1年間に家庭で使う電力の内訳
(資源エネルギー庁平成11年推定実績)

扉の開けすぎ

愛情点検

■長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな現象はありませんか

■電源コード、プラグが異常に熱い。
■電源コードに深い傷や変形がある。
■焦げ臭いにおいがする。
■冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
■ビリビリと電気を感じる。
■その他の異常や故障がある。

▶ 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います。
　2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

形　　名			
購入店名			
	電話	（　　）	
購入年月日	年	月	日

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

株式会社　日立製作所

〒105-8430　東京都港区西新橋2-15-12　電話 03(3502)-2111

R-S34MPAM-1
R-S34MPAML-1 Ⓐ

R-S34MPAM-1
S34MPAML-1

日立冷凍冷蔵庫
取扱説明書

HITACHI

形名
R-S34MPAM-1（右開き）・R-S34MPAML-1（左開き）

R-S34MPAM-1形

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。

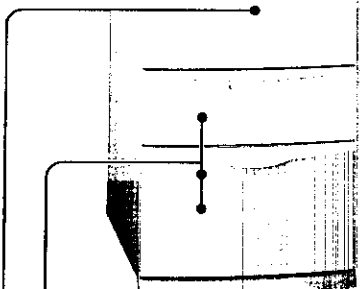
取扱説明書は保証書と共に大切に保管してください。

特長

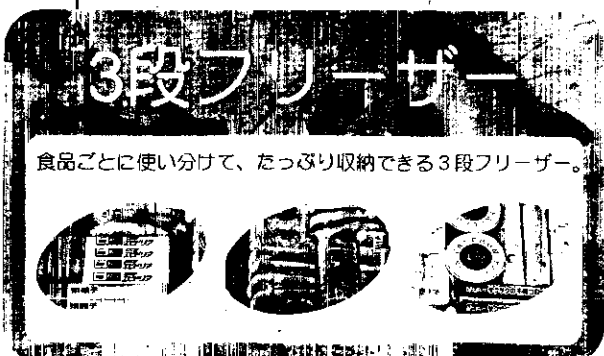
省エネ・スピード・鮮度 ツインPAM冷蔵庫

新鮮冷蔵室

うるおい冷気でみずみずしく保存、新鮮冷蔵室。

● この説明書はR-S34MPAM-1（右開き）で説明していますが、R-S34MPAML-1（左開き）も使用方法は同じです。

● 製品は改良のため、写真と相違することがあります。

ひろびろ野菜室

整理しやすく、取り出しやすい、おおいりまんなか野菜室。

3段フリーザー

食品ごとに使い分けて、たっぷり収納できる３段フリーザー。

ツインPAM冷却方式

● 省エネでハイパワーの新冷却方式採用。

スピード冷凍

● 強力なパワーでおいしく、急冷凍・急製氷。

液晶表示操作パネル

● 見やすく押しやすい大きな画面とボタンで操作性を向上。（☞⑫ページ）

トッテもラクハンドル

● てこの原理で、食品がたっぷり入っていても軽く開けられます。（☞⑳,㉒ページ）

自動製氷

● 給水タンクに水を入れ、冷蔵室にセットするだけ。おいしい氷をたっぷりストック。（☞㉔～㉗ページ）

半ドアアラーム

● 扉の閉め忘れをアラームでお知らせします。（☞⑭ページ）

静音

運転音を約20dBにおさえました。
※JIS C9607規定の騒音試験による。
（室温20℃）
無響室にて冷蔵庫前面から１m、床面から１m離れた位置での騒音レベルです。
据付場所や運転状況によって騒音レベルは異なります。

脱臭

冷蔵室全体のイヤなにおいを、冷気の通り道に設置したエアフィルターのはたらきにより脱臭します。

もくじ

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしない

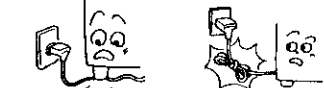
禁止

他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して発火することがあります。

●定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

禁止

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、冷蔵庫で押しつけたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●電源コードや電源プラグの修理は販売店にご相談ください。

■可燃性ガスが漏れているときは冷蔵庫に触れず窓を開けて換気する

ドアスイッチなどの、電気接点の火花で引火爆発し、火災や、やけどの原因になります。

■ぬれた手で 電源プラグの抜き差しはしない

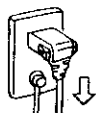
ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグはコードが下向きになるよう差し込む

逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因になります。

⚠警告

■電源プラグのほこりは定期的に取る

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

■自動製氷機の機械部には手を触れない

接触禁止

製氷皿が回転したとき、けがをすることがあります。

■冷蔵庫の上にものを置かない

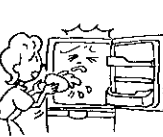
禁止

扉の開閉などで落下し、けがをすることがあります。

■冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない

水ぬれ禁止

こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり漏電し、火災・感電の恐れがあります。

■本体や庫内に水をかけない

水ぬれ禁止

電気絶縁が低下し、感電・火災の恐れがあります。

■可燃性スプレーを近くで使わない

禁止

ドアスイッチなどの電気接点の火花で引火する危険があります。

■引火しやすいものは入れない

禁止

ベンジン・エーテル・LPガス・シンナー・接着剤などは引火爆発する危険があります。

■薬品や学術試料を保存しない

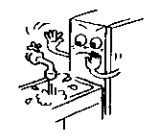
禁止

厳しい管理の必要なものは、家庭用冷蔵庫で保存できません。

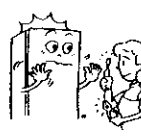
■扉にぶら下がったり引き出し扉に乗ったりしない

禁止

倒れたり、手をはさんだりして、けがをすることがあります。

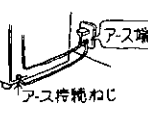
■湿気の多いところや水のかかるところには据え付けない

水ぬれ禁止

電気絶縁が悪くなり、感電や火災の原因になります。

■分解・修理・改造は絶対にしない

分解禁止

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

●分解・修理が必要なときは、販売店へご相談ください。

■アース（接地）を確実に行う

アース線接続

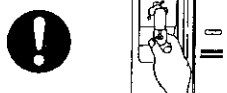
故障などによる漏電により、感電する恐れがあります。

●アース工事は、必ず販売店に依頼してください。（☞❾ページ）

⚠警告

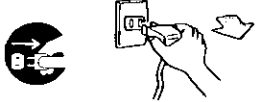
■地震などによる転倒防止の処置をする

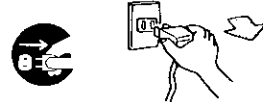
転倒し、けがの原因になります。（☞❽ページ）

■庫内灯は指定のものを使う

指定以外のものを使うと、火災の原因になります。（☞㉘ページ）

■庫内灯を交換するときは 必ず電源プラグを抜く

抜かずに作業すると感電やけがをする恐れがあります。（☞㉘ページ）

■製品の異常や故障のときは 電源プラグを抜き 運転を中止する

感電やけがをする恐れがあります。

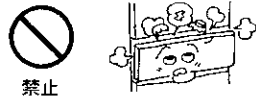
■お手入れの際は 必ず電源プラグを抜く

感電やけがをする恐れがあります。

■廃棄処分するときはドアパッキングをはずす

幼児が閉じこめられると危険です。
●ドアパッキングは引っ張ると外れます。

⚠注意

■冷凍室にびん類を入れない

禁止

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

■冷凍室の食品や容器をぬれた手で触れない

接触禁止

凍傷になる恐れがあります。（特に金属製のもの）

■最下段の引き出し扉を開けるときは 冷蔵庫に足を近づけすぎない

禁止

扉を引き出したとき、足の甲などに当たり、けがをする恐れがあります。

⚠注意

■食品は棚より前に出さない

禁止

ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをすることがあります。

■ジャンボダブルポケット前列には 底まで入らないビン類は入れない

禁止

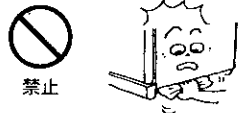
大きなビン類などを無理に入れると、扉開閉時に落下し、けがをすることがあります。

■におったり 変色した食品は食べない

禁止

腐敗により、病気の原因になることがあります。

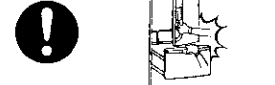
■冷蔵庫底面に手を入れない

禁止

清掃するとき、底面に手を入れると鉄板で手を切る恐れがあります。

■傷付きやすい床の上では 冷蔵庫下部の移動車輪は使用しない

禁止

移動車輪により床材を傷付けることがあります。
●傷付きやすい床では保護用の板などを敷いてください。

■2つ以上の扉を開くときや 他の人が冷蔵庫に触れているときは 扉で指をはさまないか確かめる

扉と扉のすきまに指をはさみ、けがをする恐れがあります。

■引き出し式の扉を閉めるときは上面を持たない

禁止

扉の上面を持って閉めると、指をはさんでけがをすることがあります。

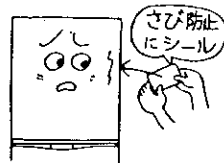
■運搬するときは 運搬用取っ手を持つ

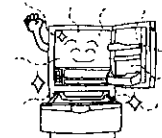
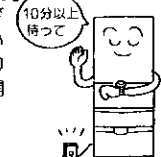
取っ手以外を持つと手がすべってけがをする恐れがあります。（☞㉜ページ）

こんなときは

塗装面に傷がついたときは

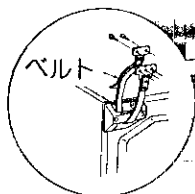
放っておくと、さびが発生しますので、早めに処置してください。

【簡単な処置方法】
●小さな傷はシールをはる。
●大きな傷は、防水性のある壁紙をはる。
（さびは紙やすりで落としてから）

停電したときは
扉の開閉を減らし、新たな食品の保存はさける。

長期間使わないときは
電源プラグを抜いてから庫内や自動製氷機（☞㉖ページ）を掃除し、2～3日間扉を開けて乾燥させる。（カビ、ニオイの防止）

一度電源プラグを抜いたあと、すぐに差し込んでも10分間は圧縮機の運転をしません。
ただし庫内が冷えていない場合は、約30秒で運転を開始します。

据え付けのしかた

ムダな電気代や
騒音をおさえるために、
正しく安全な据え付けを！

万一の地震にそなえて

- 背面の左右に冷蔵庫用転倒防止ベルトを掛け、先端を丈夫な壁や柱に固定してください。
  別売品：部品番号　R-826CV 300
  標準価格　870円（税別）×2個使用
  （平成13年9月現在）

放熱スペースをあける

- 冷蔵庫は食品を冷やすため、周囲から熱を放出しています。図のように左右0.5cm、上部5cm以上のすき間をあけてください。
- 背面は壁に付けられますが、振動音が出るときは、壁から離してください。また、圧縮機周辺の空気の対流により、壁材が黒く変色する場合があります。
- 冷蔵庫側面から放熱しているので、周囲の壁・棚等が暖かくなることがあります。側面の隙間は、なるべく大きく確保してください。
- 冷蔵庫の上にものを置かないでください。

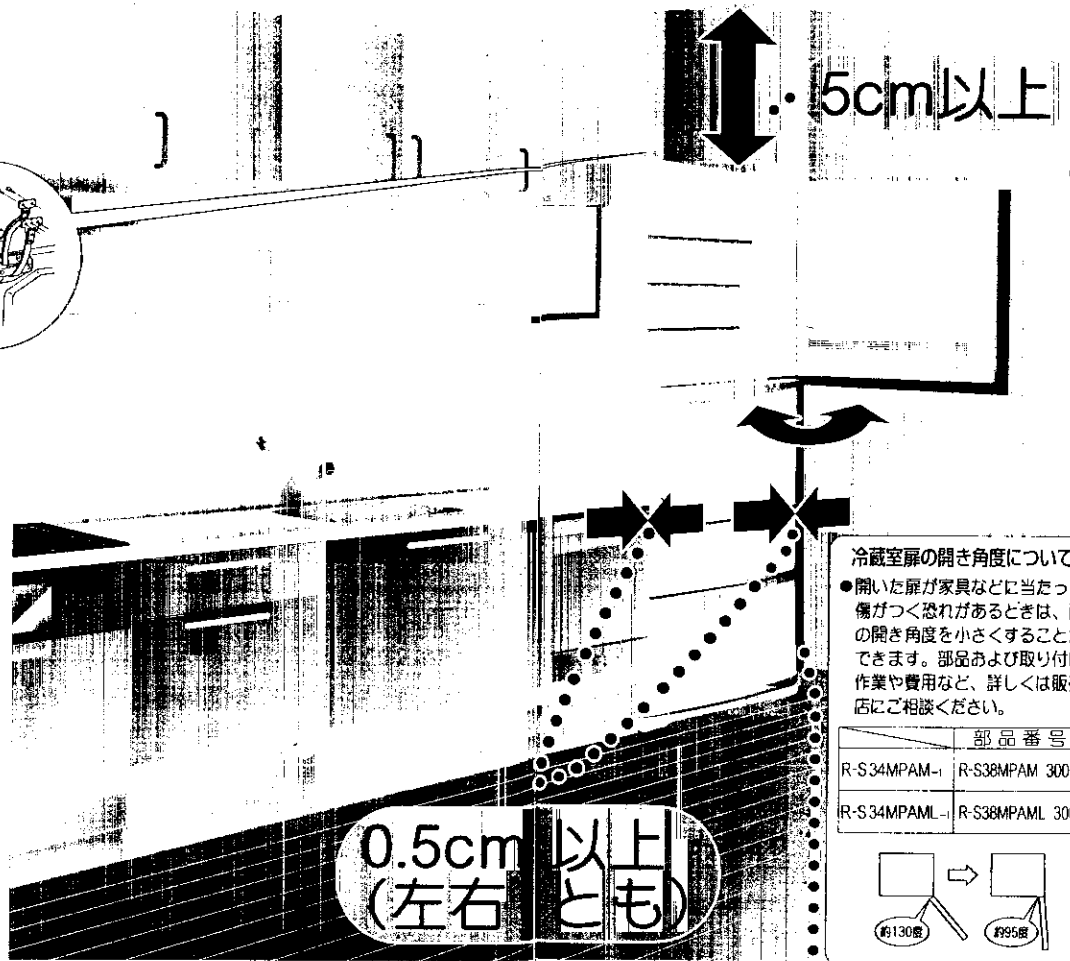
熱気・直射日光の当たらないところ

- 冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。

湿気が少なく、風通しのよいところ

- さびの発生をおさえ、電気代のムダを防ぎます。

床が丈夫で水平なところ

- 調節脚を下図のように矢印の方向に回して床に着け、水平に固定してください。不安定な据え付けは、転倒や騒音・振動の原因になります。
- 冷蔵庫底面の熱により変色する恐れのある、じゅうたんや畳・フローリング・塩化ビニール製の床材などの場合、または床が弱い場合は丈夫な木板を敷いてください。

冷蔵室扉の開き角度について

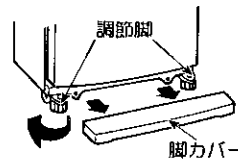
- 開いた扉が家具などに当たって傷がつく恐れがあるときは、扉の開き角度を小さくすることができます。部品および取り付け作業や費用など、詳しくは販売店にご相談ください。

	部品番号
R-S34MPAM-1	R-S38MPAM 300
R-S34MPAML-1	R-S38MPAML 300

約130度 ⇨ 約95度

固定のしかた

必ず調節脚を床につけ、水平に固定してください。

1 脚カバーの両端を持って手前に強く引いてはずす。
2 調節脚（左右）を矢印の方向に回して下げる。

扉の平行調整は

- 左側が下がっている場合
- 右側が下がっている場合

調節脚右を矢印の方向に回して調節してください。

調節脚左を矢印の方向に回して調節してください。

アース（接地）について

万一の感電防止および雑音障害を防ぐために、アース（接地）することをおすすめします。なお、次のような場所に据え付ける場合は、必ずアースをしてください。

- 土間や洗い場の床など水気のあるところ。
- 地下室など湿気のあるところ。
- その他水気や湿気のあるところ。

●アースのしかた

アース線を背面下部のアース取り付けねじ（⏚記号）と電源コンセントのアース端子に接続してください。

別売品：「アース線（2.5m）」
部品番号　NW-60R6 52
標準価格　300円（税別）
（平成13年9月現在）

●アース端子がない場合

お買い上げの販売店にアース工事（D種接地工事・有料）を依頼してください。

接続してはいけないところ

- 水道管　（感電の危険）
- ガス管　（爆発の危険）
- 電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

●漏電しゃ断器について

特に水気の多い場所（魚店、豆腐店など常時床面に水気のあるところ）に据え付ける場合
アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

- 冷蔵庫の設置状況により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。このようなときは、冷蔵庫の本体および電源コードと他の機器をできるだけ離すか、冷蔵庫をアース（接地）することをおすすめします。冷蔵庫の影響を受ける距離は、電波や設置の状態により異なります。

使いはじめ

●冷蔵庫は、「食品の鮮度をよくするもの」ではなく、あくまでも「食品が傷むことにある程度のブレーキをかけるもの」です。取扱説明書に従って正しく使用し、適切な食品管理を心がけてください。

1 庫内を清掃する
しめらせた柔らかい布で。

2 専用コンセントに接続する
電源100V
定格15A以上

3 充分冷えてから食品を入れる
プラスチックのにおいは庫内が冷えるとなくなります。

すき間をあける
詰め過ぎると、冷気の流れが悪くなります。

食品は清潔に
食品には、意外に多くの汚れが付いています。

大量の食品を入れる時は冷ましてから
温かい食品を大量に入れると、庫内の温度が上がり、電気代のムダになりますので、冷ましてから入れることをおすすめします。

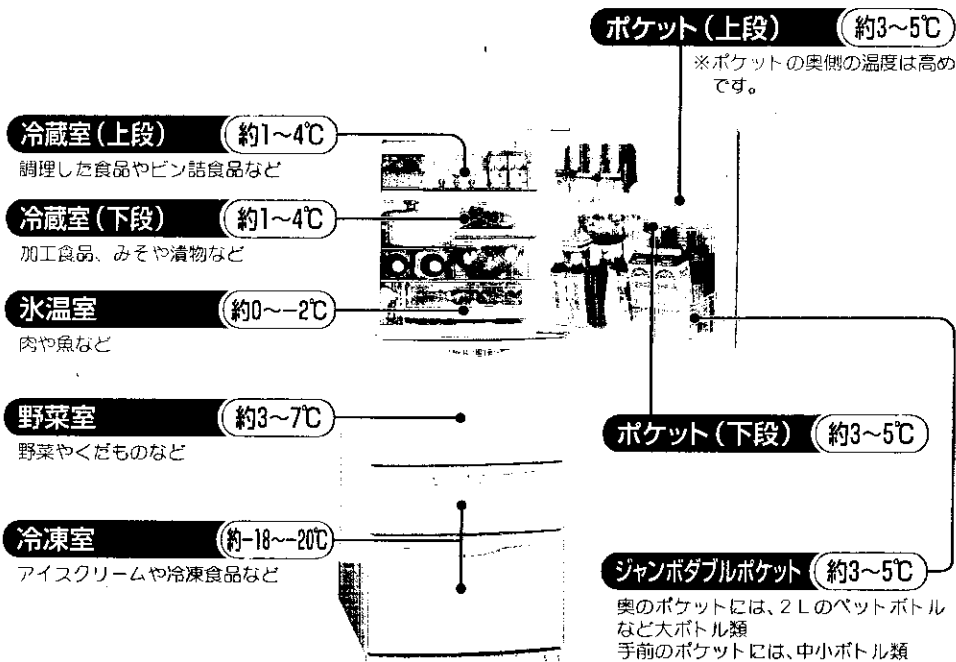
冷気の吹き出し口をふさがない
冷気の流れが悪くなります。

密閉して
ラップや密閉容器を利用すれば、乾燥やにおい移りを防げます。

新たな食品を重ねない
冷えていた食品の温度が上がります。

自動霜取りについて
（霜取り操作は不要です）

●冷却器に付いた霜は自動的に溶けます。溶けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
●JIS（日本工業規格）では霜取り中および霜取り終了後の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇が、5℃以下と規定されています。

食品の貯蔵場所

●温度は、周囲温度30℃、各室温度調節を「中」にして、食品を入れずに扉を閉め、安定したときの目安です。

庫内の食品温度のはかり方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据え付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、庫内の食品は、8割前後が水分であるために比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って、一般の空気温度をはかる温度計では変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す<冷蔵庫用温度計>を発売しています。

ご購入の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、一般のアルコール温度計で庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵室中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を3時間ほど浸しておくと、食品に近い温度が得られます。

●冷蔵庫用温度計の測定値は、扉開閉頻度・外気温・設置場所・庫内の冷気対流・圧縮機の運転や停止などの影響を受けて変化しますので、冷蔵庫用温度計の取扱説明書をよく読んでお使いください。

操作パネル（各部名称とはたらき）

使いはじめ

●電源プラグを差し込んでから約5秒間は、すべての表示が点灯します。
●据え付け時など庫内が冷えていないときは、温度表示部に「H」を表示します。尚、冷蔵室は約13℃以下、冷凍室は約0℃以下になりましたら、数字で庫内温度を表示します。
●「H」表示から温度表示に変わるまで約4時間かかります。これは周囲温度25℃、庫内に食品を入れずに扉開閉をしない時の目安です。また夏場など暑いときや、冷えていない食品を入れると、半日以上かかることがあります。

操作パネルで次の操作をすることができます。

■冷蔵室、冷凍室の温度調節 （☞⑬ページ）
■スピード冷凍の開始と停止 （☞⑭ページ）
■アラームの「入」「切」 （☞⑭ページ）
■タイマーの設定、開始と停止 （☞⑮ページ）
■自動製氷機の「製氷一時停止」「製氷停止」 （☞⑯ページ）
■製氷皿おそうじ機能 （☞⑰ページ）

スピード冷凍マーク
「スピード冷凍」運転中に点灯します。

アラームマーク
アラームが「入」のときに点灯します。

タイマーマーク
タイマー機能を使用しているときに点灯します。

冷蔵室温度調節マーク
冷蔵室温度調節の設定位置を表示します。

冷蔵室温度表示
冷蔵室庫内温度の目安を表示します。

冷凍室温度表示
冷凍室庫内温度の目安を表示します。

製氷設定マーク
自動製氷機の設定状態を表示します。

冷凍室温度調節マーク
冷凍室温度調節の設定位置を表示します。

スピード冷凍ボタン
「スピード冷凍」を開始したり、停止するときに使います。また、3秒以上続けて押すと、アラームの入・切を設定することができます。（☞⑭ページ）

タイマーボタン
タイマーの時間設定、カウント開始や停止、またタイマー設定を解除するときに使います。（☞⑮ページ）

冷蔵室温度調節ボタン
冷蔵室の温度を調節するときに使います。（☞⑬ページ）
また、タイマーの"分"を設定するときに使います。（☞⑮ページ）

冷凍室温度調節ボタン
冷凍室の温度を調節するときに使います。（☞⑬ページ）
また、タイマーの"秒"を設定するときに使います。（☞⑮ページ）

製氷設定ボタン
自動製氷を「一時停止」や「停止」させたり、製氷皿をそうじするときに使います。（☞⑯⑰ページ）

TWIN PAM
PULSE AMPLITUDE MODULATION
HITACHI

図の例は、次の状態を表示しています。

●冷蔵室は「強」の位置に設定されています。
●冷凍室は「中」の位置に設定されています。
●「スピード冷凍」になっています。
●「アラーム」は「入」になっています。
●自動製氷は「一時停止」になっています。
●現在の庫内温度の目安は、冷蔵室は1℃、冷凍室は－18℃です。
●タイマーマーク「タイマー」は説明の都合上、表示させています。

操作パネル（温度調節）

冷蔵室・冷凍室は通常、『中』の位置でお使いください。
温度を変えたい場合はボタンを押し、お好みの位置に合わせてください。

温度調節ボタン（冷蔵室）または（冷凍室）を押して、温度調節マーク◀をお好みの位置に合わせます。1回押すと"ピッ"という音とともに、マーク◀が移動します。
但し、「中」の位置にするときだけ"ピピッ"と音が鳴ります。

お知らせ
●温度調節をしても、庫内温度の表示はすぐには変わりません。
●据え付け時は「中」に設定されています。
●電源プラグを抜き差ししたり、停電から復帰したあとは温度調節位置は「中」に戻ります。もう一度、お好みの位置に合わせてください。
●温度微調整もできます。（☞⑰ページ）

温度調節位置と庫内温度

	冷蔵室
強	「中」より約1～2℃低くなります。
中	約1～4℃
弱	「中」より約2～3℃高くなります。

	冷凍室
強	「中」より約2～3℃低くなります。
中	約－18～－20℃
弱	「中」より約2～3℃高くなります。

お知らせ
●庫内温度の表示は、JIS（日本工業規格）で定められた庫内の測定場所に置いた食品の温度を推定して表示しています。目安としてお使いください。また夏場など暑いときに、冷えていない食品を多量に入れたり、頻繁に扉開閉をしますと庫内温度が上昇し、実際の食品温度より高い温度を表示することがあります。このときには、扉の開閉をなるべく少なくしてください。
●庫内温度が高い時には「H」を表示します。このときには、扉の開閉をなるべく少なくしてください。
●庫内温度が低い時には「L」を表示します。しばらく様子を見て、それでも「L」を表示しているときには、温度調節を「弱」側に設定してください。
●霜取り中および終了後は、庫内温度が上昇し、一時的に表示温度が高くなりますが、冷却運転とともに徐々に元の温度に戻ります。

お願い　冷蔵室や野菜室の食品が凍結する場合
●冷蔵室温度調節を「弱」側にしてください。
●冷蔵室温度調節が「強」のときは、「中」に戻してください。特に「強」設定時には食品や給水タンクの水が凍結しやすくなります。
●周囲温度が5℃以下のときは、各温度調節を「弱」にすると、凍りにくくなります。
●野菜室の底面に葉もの類を寝かせて入れた場合、まれに凍結することがあります。食品包装用トレイなどを敷いて入れてください。野菜室は容器の周りから間接的に冷却しており、容器底面の温度が低くなっているためです。

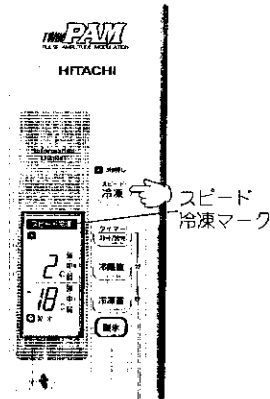
操作パネル(スピード冷凍とアラーム)

スピード冷凍　ホームフリージングや氷を早く欲しいときに、ご利用ください。

1　スピード冷凍ボタン（スピード冷凍）を押します。

"ピッ"と音が鳴り、ボタンのランプと スピード冷凍 のマークが点灯し、約2時間スピード冷凍運転を行います。

- 中止したいときは、もう一度（スピード冷凍）を押します。"ピピッ"という音とともに、ボタンのランプと スピード冷凍 のマークが消え、スピード冷凍を中止します。
- スピード冷凍中は、圧縮機と庫内ファンが高速で運転しますので、運転音も少し大きくなります。
- スピード冷凍中は、冷凍室を優先して冷却しますので、冷蔵室の温度が上がりやすくなります。扉の開閉をなるべく少なくしてください。

スピード冷凍マーク

2　ボタンのランプと スピード冷凍 のマークが消えると、スピード冷凍は終了です。

- スピード冷凍終了後にもう一度ボタンを押しても、"ピッ"という音とともに、ボタンのランプと スピード冷凍 のマークが点灯しますが、冷え過ぎ防止のために、約60分間はスピード冷凍運転を行いません。

お知らせ

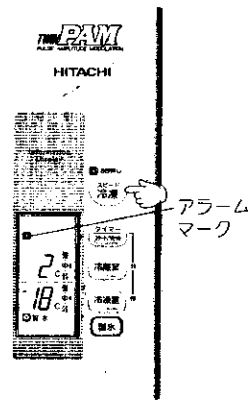
- 霜取り中は、ボタンのランプと スピード冷凍 のマークが点灯しますが、スピード冷凍運転は行いません。霜取り終了後、自動的にスピード冷凍運転を行います。

アラーム　半ドアアラームや操作パネルのボタンを押したときの"ピッ"や"ピピッ"という音を消すことができます。

1　スピード冷凍ボタン（スピード冷凍）を"ピピッ"と音が鳴るまで3秒以上押し続けます。

アラームのマークが消え、アラームが「切」の状態になります。

- 「入」にしたいときは、もう一度（スピード冷凍）を"ピピッ"と音が鳴るまで3秒以上押し続けます。アラームのマークが点灯し、アラームが「入」の状態になります。
- 据え付け時は、アラームが「入」の状態になっています。
- 押し続ける時間が3秒より短いと、アラームの設定ができず、またスピード冷凍運転に入ることがあります。スピード冷凍運転に入った場合には、（スピード冷凍）を押して中止したあとに、もう一度操作を繰り返します。

アラームマーク

お知らせ

- 製氷皿おそうじ（☞⑰ページ）やタイマー（☞⑮ページ）機能使用時のアラームは消すことができません。
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電から復帰したあとはアラームが「入」に戻ります。

半ドアアラームについて

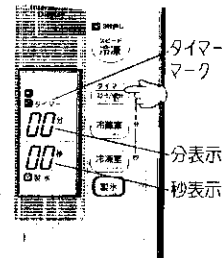
扉の閉め忘れをアラームでお知らせします。

- 冷蔵室、冷凍室のいずれかの扉が、1分以上開いていると"ピーピーピー"と1分おきにアラームが鳴り、冷気が逃げるのをお知らせします。
- 扉を閉めると止まります。
- 扉の開き方が小さいときは鳴りません。

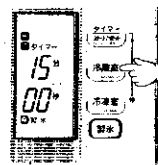
操作パネル(タイマー)

タイマー　クッキングタイマーとしてご利用ください。設定した時間が経過すると、アラームでお知らせします。最大99分50秒まで設定できます。

1　タイマーボタン（タイマー）を押します。

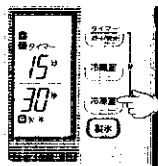
"ピッ"と音が鳴り、ボタンのランプと タイマー のマークが点灯し、温度表示部が、00分00秒の点滅になります。

2　冷蔵室温度調節ボタン（冷蔵室）を押して"分"を設定します。

一度押すたびに"ピッ"と音が鳴り、1分加算されます。

- 最大99分まで設定できます。
- 1秒以上押し続けると、早送りできます。この時には"ピッ"という音は鳴りません。
- 99分を超えると、"ピピッ"と音が鳴り、00分の表示に戻ります。

(15分を設定した例)

3　冷凍室温度調節ボタン（冷凍室）を押して"秒"を設定します。

一度押すたびに"ピッ"と音が鳴り、10秒加算されます。

- 最大50秒まで設定できます。
- 1秒以上押し続けると、早送りできます。この時には"ピッ"という音は鳴りません。
- 50秒を超えると、"ピピッ"と音が鳴り、00秒の表示に戻ります。

(15分30秒を設定した例)

4　タイマーボタン（タイマー）を押します。

"ピッ"と音が鳴り、タイマーがスタートし、1秒ごとのカウントダウンをします。

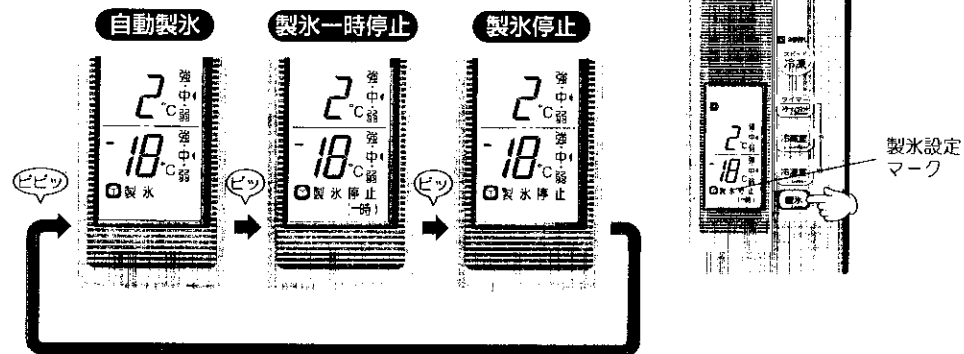
- 設定した時間が経過すると"ピピピピッ"とアラームが鳴り、カウントダウンの終了をお知らせします。このときボタンのランプと タイマー のマークが消え、時間表示が温度表示に切り換わります。
- 途中で中止したいときは、もう一度（タイマー）を押します。"ピピッ"と音が鳴り、ボタンのランプと タイマー のマークが消え、時間表示が温度表示に切り換わります。
- 一度スタートしたあとに設定時間を変えたい場合は、もう一度（タイマー）を押してタイマーを中止してから、操作をやり直します。

お知らせ

- タイマーの使用中は、温度調節はできません。
- ボタン操作を約10秒間中断すると、自動的にタイマー設定前の状態に戻ります。
- タイマーの精度は±2%です。

操作パネル(自動製氷機の「製氷一時停止」と「製氷停止」)

自動製氷機の「製氷一時停止」と「製氷停止」

製氷設定ボタン(製氷)を押して、製氷設定を行います。1度押すたびに"ピッ"または"ピピッ"と音が鳴り、製氷設定マークが次の通り切り換わります。(☞㉔～㉗ページ)

● 据え付け時は、「自動製氷」に設定されています。
● 電源プラグを抜き差ししたり、停電から復帰したあとは「自動製氷」の状態に戻ります。

製氷一時停止 夜間、氷の落下音が気になるときに、ご利用ください。

(製氷)を押してから約8時間、製氷を休止します。
● 製氷停止(一時)の表示をしている間は、毎日同じ時間に製氷を休止します。

製氷停止 冬など長期間氷を作る必要がないときに、ご利用ください。

製氷を停止します。
● (製氷)を押してから給水タンクの水を捨て、各部を清掃します。(☞㉖ページ)
● 製氷停止から自動製氷に切り換えたあとの製氷時間は、給水パイプ凍結防止ヒーターの予熱運転を行うため通常よりも長くなります。

操作パネル(製氷皿おそうじ機能他)

製氷皿おそうじ機能

使いはじめや1週間以上使わなかった場合、ニオイやホコリがついていることがありますので、給水経路や製氷皿のおそうじを実施してください。(☞㉕～㉗ページ)

1. 冷凍室の貯氷コーナーを空にして、底面にきれいな「ふきん」または「タオル」を敷きます。
2. 給水タンクに新しい水を入れ、所定の位置にセットします。
3. 冷凍室扉が閉まっていることを確認してから、製氷設定ボタン(製氷)を"ピピッ"と音が鳴るまで5秒以上押し続けます。
   製氷おそうじの表示が点滅します。さらに約7秒後に"ピーピー…"のアラームに変わって「おそうじ」を開始します。
4. 約3分で「おそうじ」を完了します。
   「おそうじ」完了とともにアラームが"ピーピー…"から"ピピピピッ"に変わり、製氷設定マークが元の状態に戻ります。
5. 貯氷コーナーに溜まった氷や水、及び「ふきん」や「タオル」などを取り除きます。

お願い

● (製氷)を押し始めたら、「おそうじ」が完了するまで冷凍室扉を開けないでください。
●「製氷一時停止」や「製氷停止」をしていた場合には、水が出ないことがありますので、「自動製氷」に設定し、30分経過してからお使いください。

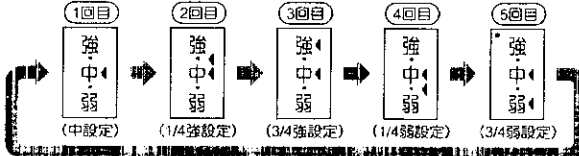
故障表示 冷蔵室・冷凍室温度表示部で、故障をお知らせします。

Fは故障をお知らせしています。お買い上げの販売店へご連絡ください。
ただし右表の表示の場合は、故障でなくても表示する場合があります。ご連絡の前に、右表の内容をご確認ください。表示が温度表示に戻れば、正常です。

表示	考えられる原因	ご確認いただきたいこと
F0 03	●製氷皿や貯氷量検知レバーに、食品などが当っている可能性があります。(☞㉔ページ)	●冷凍室の貯氷コーナーを空にして、「製氷皿おそうじ」を実施してください。(☞㉕ページ)
F3 01	●冷凍室扉が、食品などに当って半開きになっている可能性があります。	●冷凍室扉がきちんと閉まることを確認し、冷凍室内が充分冷えるまでお待ちください。
F3 02	●冷蔵室扉が、食品などに当って半開きになっている可能性があります。	●冷蔵室扉がきちんと閉まることを確認し、冷蔵室内が充分冷えるまでお待ちください。

温度微調整のしかた 冷蔵室・冷凍室の温度は、さらに細かく調整ができます。

冷蔵室の温度微調整をしたい場合には、製氷設定ボタン(製氷)を押しながら、冷蔵室温度調節ボタン(冷蔵室)を、冷凍室の温度微調整をしたい場合には、(製氷)を押しながら、冷凍室温度調節ボタン(冷凍室)を押し、指を離します。
● 一度操作するごとに"ピッ"または"ピピッ"と音が鳴り、温度調節マーク◀が変化します。お好みの位置に設定してください。
● 約0.5℃の調節ですので、庫内温度表示は変わらない場合があります。

● 微調整をやめる場合には、(冷蔵室)または(冷凍室)を押します。温度調節位置は「中」に戻ります。

お願い ● 温度微調整をした後は、製氷の設定が切り換わっていますので、元の設定に戻してください。(☞⑯ページ)

冷蔵室

■すみずみまでたっぷり収納できる
新鮮冷蔵室

うすいん棚

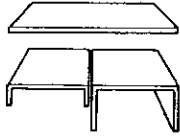
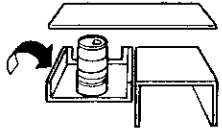
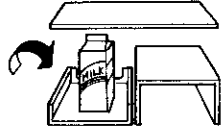
●うすいん棚に、14kg以上のものを載せないでください。棚が変形したり、割れたりすることがあります。

庫内灯

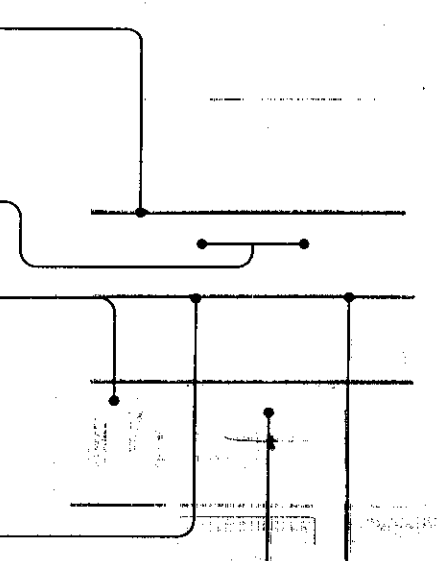
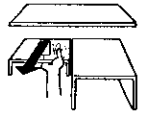
給水タンク

(☞㉔ページ)

高さかわるん棚

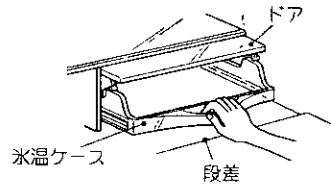
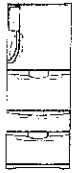
●普通の棚として

●その場で棚をひっくり返すと背の高い食品が入ります。

●最下段で棚をひっくり返すとより背の高い食品が入ります。(牛乳パック等)

●高さかわるん棚に、7kg以上のものを載せないでください。棚が変形したり、割れたりすることがあります。

お知らせ

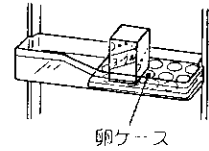
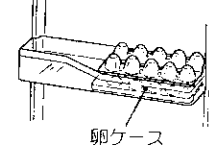
●外すときは手前を少し持ち上げて前方に引きます。(右側奥にストッパーがあります)

氷温室

氷温 魚介類や肉類の鮮度を長持ちさせる、約−1℃付近の温度帯です。

お願い

●氷温ケースの開閉は、図のように取っ手部を持って行なってください。取っ手部以外に手をかけて行なうと、指をはさんでけがをすることがあります。

●冷蔵室扉を閉めるときは、氷温ケースを押し込んだ状態で閉めてください。ケースを引き出した状態で扉を閉めると、ケースや食品を破損することがあります。
●豆腐・こんにゃく・ヨーグルトなど水分の多い食品を氷温室に入れないでください。食品が凍結します。また、ケースには3kg以上ものを入れないでください。割れることがあります。

ポケット(上段)

●卵ケースには、卵を市販のパックのまま入れることができます。

●卵ケースを裏返しにすると、小物ポケットとしても使えます。

ポケット(下段)

ジャンボダブルポケット

チューブポケット

チューブ類を収納できます。

固定棚

●固定棚に、7kg以上のものを載せないでください。棚が変形したり、割れたりすることがあります。

⚠注意

● **ポケットに不安定で倒れやすいビン類や缶類を立てて入れない**
落下して、けがの原因になります。

● **ジャンボダブルポケットにボトル類を無理に入れない。**
扉の開閉でポケットがはずれたり、ボトル類が落下して、けがをすることがあります。

● **棚は決められた位置以外では使用しない**
棚のストッパーがきかず、棚や食品が落下しやすくなります。

野菜室

■かがまず見渡せ、サッと取れる、
まんなか野菜室

この野菜室は、低温に保つことで野菜が休眠状態となり、野菜の老化とビタミンCの低下となるエチレンガスの発生を抑えます。

⚠注意

■ 野菜室の扉を閉めるときは上面を持たない

扉の上面を持って閉めると、指をはさんでけがをすることがあります。

野菜ケース

●野菜ケースに、15kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

●野菜ケースに食品を入れるときは、スライド小物ケースの下面より上に食品が出ないようにしてください。食品やスライド小物ケースを破損することがあります。

野菜ケースカバー…お手入れの必要はありません。

野菜ケースを覆い、ケース内を高湿に保ちます。ラップをすると新鮮さがさらに長持ちします。

高湿のしくみ

● 野菜から蒸発する微量な水分で高湿状態を保ちます。野菜が少ないときや、包装された野菜が多いときは、高湿状態を保てない場合があります。とくに野菜が少ないときや、水分蒸散の少ない野菜は、ラップをすることをおすすめします。

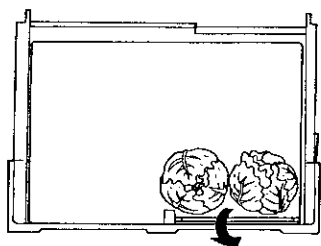
お願い

● ニンジンやダイコンなどを切ったまま入れると、傷みやすいのでラップをしてください。
● ホウレン草などの葉もの類は、水洗い後水気を切ってから保存してください。

お知らせ

● 野菜の貯蔵可能日数や鮮度は、野菜の種類や冷蔵庫に入れるまでの保存状態により異なります。
● 低温障害を起こしやすい、なす・きゅうり・ピーマン・南国産の果実などは7～13℃くらいが適温ですので冷蔵庫の野菜室で保存するのには向いていません。常温での保存をおすすめします。

仕切りワイヤー

● 2Lのペットボトル・ビール大ビンや背の低い根菜類・葉菜類などの横倒れ防止に。

● 野菜類をたくさん保存したいときは、手前に倒してください。

お願い

● 仕切りワイヤー内には高さ31cm以上のものは入れないでください。扉が確実に閉まらなくなります。
● 特にペットボトルには、高さの高い種類があります。また、ボトルのキャップが緩んだままですと、扉の開閉ができなくなる場合があります。

スライド小物ケース…くだものや小物野菜の貯蔵に。

●スライド小物ケースをはずして使うと、野菜室の温度が低くなり、また高湿を保てません。

●スライド小物ケースに、5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

⚠警告

■ 野菜室扉を引き出した状態で扉にのったり ぶらさがったりしない

冷蔵庫が倒れたり、扉がはずれたりしてけがをすることがあります。

野菜は、切らずに貯蔵したほうが日もちします

貯蔵してはいけない食品

バナナ・メロン・パパイヤ・パイナップル・アボガドなどは、熟成が進みにくくなり、変質することもあります。
なお、食べる前に冷蔵庫で冷やすことは差し支えありません。

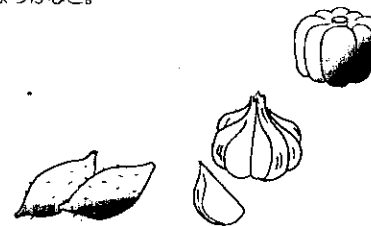
貯蔵しなくてもよい食品

カボチャ・ごぼう・玉ねぎ・いも類・にんにく・根しょうがなど。

お願い

●仕切りワイヤー内は温度が高めです。ビールなどを早く冷やしたいときは、冷蔵室やドアポケットに入れてください。
●野菜の量や種類によって、スライド小物ケースの底面や野菜ケースカバーに結露することがあります。ふきんなどで拭き取ってください。
●水洗いした野菜は、よく水気を切ってから入れてください。
●長ねぎ・にら・わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるものは、ラップをして保存してください。
●野菜室に入れた野菜が乾燥する場合は、ラップをしてください。
●転倒する恐れのある背の高いビン等は、仕切りワイヤー内以外には入れないでください。

冷凍室

■奥のものを取り出しやすい
引き出し式です。

自動製氷機

防音マット

氷の落下音を小さくします。
●防音マットは取りはずさないでください。
●マットの下に氷片が入り込んだ場合は、取り除いてください。

貯氷コーナー

アイススコップ

●アイススコップ収納部に氷などが入った場合には、取り除いてください。アイススコップが浮き上がり、扉が確実に閉まらなくなります。

スライドケースアルミトレイ付

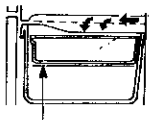
●アルミトレイは左側にセットしてお使いください。
●スライドケース内に、5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

トッテもラクハンドル

下段ケース

大きな食品や長期間貯蔵する食品を入れます。
●下段ケースに、10kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。
●下段ケースの目安線より上に、食品が出ないようにしてください。食品がスライドケースに当って、扉が確実に閉まらなくなります。また、食品やスライドケースを破損することがあります。

上段ケース

●上段ケースに、9kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。
●上段ケースのふち面より上に、食品が出ないようにしてください。ケース奥の冷気吹き出し口をふさぎ、冷えが悪くなることがあります。また、扉が確実に閉まらなくなります。

⚠注意

■冷凍室にビン類を入れない

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

■冷凍室の扉を閉めるときは上面を持たない

扉の上面を持って閉めると、指をはさんでけがをすることがあります。

上手なホームフリージング方法

薄く、小さくして冷凍

1人分や1回分ずつに分けて、できるだけ早く凍結させましょう。使うときも便利です。

キチッと密封して

食品はキチッと密封して、食品の酸化や臭いが移るのを防ぎましょう。

再凍結しない

味や栄養を損い、衛生的にもよくありません。解凍分は使い切りましょう。

スピード冷凍ボタン(スピード冷凍)の使い方

スピード製氷をしたいとき

氷を早くつくりたいときには(スピード冷凍)を押してください。通常より早く製氷できます。

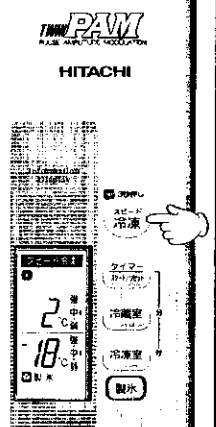
お知らせ

以下の状態の時にはスピード製氷動作がうまく機能しません。
● 給水タンクの水が不足しているとき。
●「製氷一時停止」「製氷停止」「製氷皿おそうじ」中。
●「製氷一時停止」又は「製氷停止」から「自動製氷」に切り換えた直後。

ホームフリージングをしたいとき

ホームフリージングをしたいときには、(スピード冷凍)を押してください。
● 食品を素早く凍らせるので、おいしさを逃がさず保存できます。
● アルミトレイの上に食品を密着させて置いてください。密着させていないとスピード冷凍の効果が少なくなります。

1 スピード冷凍ボタン(スピード冷凍)を押します。

"ピッ"と音が鳴り、ボタンのランプとスピード冷凍のマークが点灯し、約2時間スピード冷凍運転を行います。
● 中止したいときは、もう一度(スピード冷凍)を押します。"ピピッ"という音とともに、ボタンのランプとスピード冷凍のマークが消え、スピード冷凍を中止します。
● スピード冷凍中は、圧縮機と庫内ファンが高速で運転しますので、運転音も少し大きくなります。
● スピード冷凍中は、冷凍室を優先して冷却しますので、冷蔵室の温度が上がりやすくなります。扉の開閉をなるべく少なくしてください。

2 ボタンのランプとスピード冷凍のマークが消えると、スピード冷凍は終了です。

● スピード冷凍終了後にもう一度ボタンを押しても、"ピッ"という音とともに、ボタンのランプとスピード冷凍のマークが点灯しますが、冷え過ぎ防止のために、約60分間はスピード冷凍運転を行いません。

お知らせ

● 霜取り中は、ボタンのランプとスピード冷凍のマークが点灯しますが、スピード冷凍運転は行いません。霜取り終了後、自動的にスピード冷凍運転を行います。

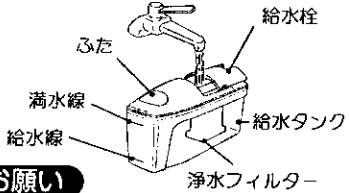
自動製氷機の使いかた

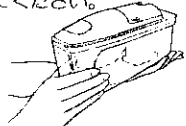
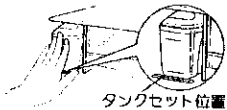
■「ぬめり」や「水あか」の発生を防ぐため、給水タンク・浄水フィルターは、必ず週1回水洗いをしてください。

■給水タンクに水を入れ、セットするだけで氷ができます。一定量氷が貯まると、自動的に止まります。

氷の作りかた

使いはじめや1週間以上使わなかった場合、ニオイやホコリがついていることがありますので、給水経路や製氷皿のおそうじを実施してください。

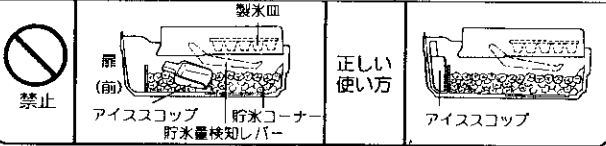
1 給水栓を開け、水を入れます。
- 「満水線」まで水を入れてください。満水線以上に水を入れると、ふたの周りから水が漏れます。

お願い
- 水道水をそのままご使用ください。井戸水や浄水器などで塩素分などを取り除いた水や一度沸騰させた水は、雑菌が繁殖しやすくなるため自動製氷に適さないことがあります。

2 給水タンクの本体を持ち、静かに運びます。
- タンクの底に手をそえて、水平に運んでください。

3 給水タンクを「タンクセット位置」の矢印の奥まで確実に押し込みます。
- 給水タンクの押し込みが不充分ですと、給水されず製氷できません。

4 給水タンクの水が「給水線」までなくなったら水を補給します。

⚠警告

■自動製氷機の機械部には手を触れない
- 製氷皿が回転したとき、けがをする恐れがあります。

氷の保存について

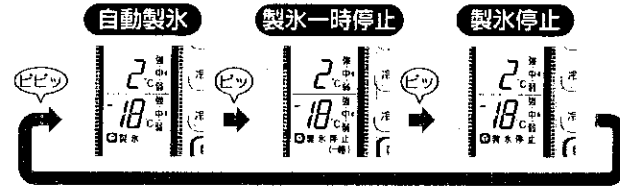
- 氷の量の確認は貯氷量検知レバーが自動的に行い、一定量になると製氷を停止します。但し構造上、貯氷コーナーに氷は一杯にはなりません。
- 氷の量を正しく確認するため、氷は平らにならし、アイススコップは所定位置に置いてください。
- 貯氷コーナーには冷凍食品などを入れないでください。製氷を停止することがあります。

製氷時間と製氷能力について

- 製氷時間は、1回約100分かかります。(周囲温度30℃、扉開閉なしのとき)1回の製氷で、10個の氷ができます。貯氷コーナーには約90個、ならすと約130個の氷が収納できます。
- 次のようなときには、製氷時間が長くなります。
  - 冷蔵庫の使いはじめは、庫内が充分冷えてから給水・製氷の動作に入りますので、約6~8時間かかります。夏場など周囲温度の高いときには、24時間以上かかることがあります。
  - 扉開閉が多いときや、多量の食品を一度に入れたとき。
  - 冬場など周囲温度が低いときや、製氷の途中で停電などがあったとき。
  - 「製氷停止」から「自動製氷」に切り換えたとき。

お願い
- 給水タンクの取り付けは、給水タンクの「給水」と「満水」表示側を手前にして取り付けてください。
- 給水タンクには、水以外は絶対に入れないでください。
〔ジュース・お湯などは故障や変形の原因になります(耐熱温度50℃)〕
- 貯氷コーナーに水を入れて氷を作らないでください。ケースが割れる恐れがあります。

禁止

製氷一時停止・製氷停止のしかた

製氷設定ボタン(製氷)を押して、製氷設定を行います。一度押すたびに"ピッ"または"ピピッ"と音が鳴り、製氷設定マークが次の通りに切り換わります。

- 据え付け時は、「自動製氷」に設定されています。
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電から復帰したあとは「自動製氷」の状態に戻ります。

製氷一時停止 夜間、氷の落下音が気になるときに、ご利用ください。

(製氷)を押してから約8時間、製氷を休止します。
- 製氷停止(一時)の表示をしている間は、毎日同じ時間に製氷を休止します。

製氷設定マーク

製氷停止 冬など長期間氷を作る必要がないときに、ご利用ください。

製氷を停止します。
- (製氷)を押してから給水タンクの水を捨て、各部を清掃します。(☞㊿ページ)
- 「製氷停止」から「自動製氷」に切り換えたあとの製氷時間は、給水パイプ凍結防止ヒーターの予熱運転を行うため通常よりも長くなります。

製氷皿おそうじ機能の使いかた

使いはじめや1週間以上使わなかった場合、ニオイやホコリがついていることがありますので、給水経路や製氷皿のおそうじを実施してください。

1 冷凍室の貯氷コーナーを空にして、底面にきれいな「ふきん」または「タオル」を敷きます。

2 給水タンクに新しい水を入れ、所定の位置にセットします。

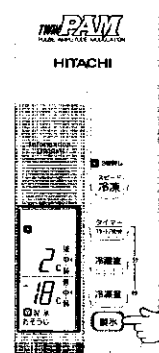
3 冷凍室扉が閉まっていることを確認してから、製氷設定ボタン(製氷)を"ピピッ"と音が鳴るまで5秒以上押し続けます。

製氷おそうじの表示が点滅します。さらに約7秒後に"ピーピー…"のアラームに変わって「おそうじ」を開始します。

4 約3分で「おそうじ」を完了します。

「おそうじ」完了とともにアラームが"ピーピー…"から"ピピピピッ"に変わり、製氷設定マークが元の状態に戻ります。

5 貯氷コーナーに溜まった氷や水、及び「ふきん」や「タオル」などを取り除きます。

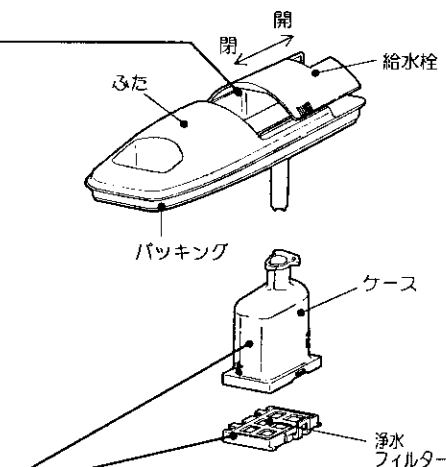
お願い
- (製氷)を押し始めたら、「おそうじ」が完了するまで冷凍室扉を開けないでください。
- 「製氷一時停止」や「製氷停止」をしていた場合には、水が出ないことがありますので、「自動製氷」に設定し、30分経過してからお使いください。

自動製氷機のお手入れ

■「ぬめり」や「水あか」の発生を防ぐため、給水タンク・浄水フィルターは、必ず週1回水洗いをしてください。

ふたとパッキング

1 ふたの後側(ノズル側)の段差に指を引っ掛け、ふたをはずします。

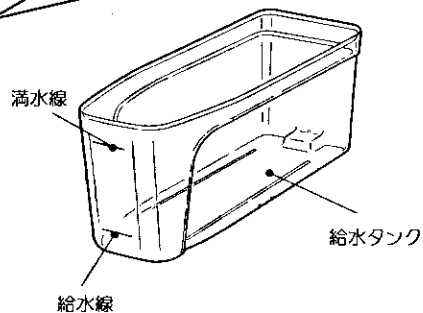
2 ふたの裏の切り欠き部よりパッキングをはずし、柔らかいスポンジで水洗いします。

3 パッキングを取り付けます。

浄水フィルターとケース

1 矢印の方向に回し、ケースをツメからはずします。

2 ケース下部を指で押さえ込み、浄水フィルターのつまみ部を指で引っ張ってはずします。

3 柔らかいスポンジで水洗いします。洗剤などは使用しないでください。

4 浄水フィルターを元に戻します。

浄水フィルターの交換

● 古くなったら交換してください。
(約3～4年が目安です)

● **交換用浄水フィルターのご注文**
部品番号：RJK-30をご指定のうえ、お買い上げの販売店でお買い求めください。
(浄水フィルターをはずしても 製氷能力は変わりません)

お願い

● 浄水フィルターは、破れやすいため棒などでつつついたりしないでください。
● 浄水フィルターのお手入れは、台所用中性洗剤やベンジン・漂白剤などを使用しないでください。(氷のにおいの原因となります)
● つめでふたを開けないでください。(つめを傷める恐れがあります)
● 給水タンクの取り付けは、給水タンクの「給水」と「満水」表示側を手前にして取り付けてください。
● 「製氷停止」で長期間使用しない場合には、給水タンク各部をよく乾燥させてください。

このようなときは…

このようなときは	ご確認ください
■氷ににおいがあるとき	● 給水タンク・浄水フィルターが汚れていませんか？ ● 給水タンクの水は古くありませんか？ ● 浄水フィルターをはずしていませんか？ ● 浄水フィルターが古くなっていませんか？ ● お手入れに洗剤やベンジン・漂白剤などを使用していませんか？ ● においの強い食品を、ラップをしないで入れていませんか？
■製氷しない ■氷の量が少ない	● 給水タンクに水が入っていますか？ ● 給水タンクが奥まで正しく入っていますか？ ● 扉をひんぱんに開けたり、多量の食品を一度に入れませんでしたか？ ● 貯氷コーナーに食品など氷以外のものを入れていませんか？ ● アイススコップは所定の位置にありますか？ ● 浄水フィルターが古くなっていませんか？ ● 周囲温度が低く給水タンクの水が凍っていませんか？ ● 停電がありませんでしたか？ ● 製氷設定ボタンにより、製氷を停止していませんか？ ● 使いはじめなど、冷凍室が充分冷えていないときは氷ができるまでに約6～8時間、夏場は約24時間くらいかかることがあります。
■氷が丸くなる小さくなるつながったりするとき	● 扉をひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？ ● 長期間、貯氷したままになっていませんか？ ● 氷は昇華して丸くなったり、くっつくことがあります。 ● 給水タンクの水がなくなったり、水を補給したときの最初の氷はつながったり、小さくできることがあります。 ● 貯氷コーナーに氷がいっぱいになってくると、つながることがあります。 ● 停電になったことがありませんか？

お知らせ　以下のようなことは異常ではありません。

● 氷の落下音・給水ポンプの運転音がします。
● 氷は製氷皿からはずれるとき、少し割れることがあります。
● ミネラル分の多い水で製氷すると、白色の浮遊物(カルシウム結晶)ができることがありますが、害はありません。
● 給水タンク内には水滴が付着します。
● 自動製氷中は、給水タンクが空のときにも、給水ポンプの運転音がしますが異常ではありません。
● 周囲温度が5℃以下では、給水タンクの水が凍ることがあります。このときには、氷を取り除いて水を入れなおし、冷蔵室の温度調節を「弱」にしてください。(☞⑱ページ)
● 冷凍室扉を強く開閉したときには、氷が容器の奥に落ちることがありますので、ゆっくりと開閉してください。

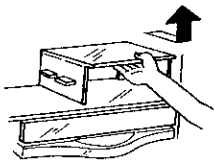
部品のはずしかた・取り付けかた

■取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行います。
■冷蔵室の部品は扉を90度開くだけで、部品の取りはずし、取り付けができます。

うすいん棚

左右の奥を引っ掛けてありますので、奥を少し持ち上げ、手前に引き出します。
取り付けるときは、奥面に当たるまで押し込んでください。

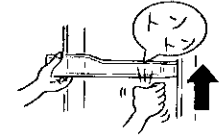
固定棚

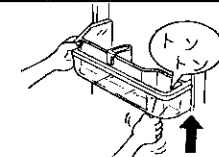
手前に少し引き出してから持ち上げます。

氷温ケース

ケースをいっぱいに引き出します。手前を少し持ち上げ、さらに引き出します。取り付けるときは、ドアを開けた状態でケースを押し込んでください。

ドア
ケース

ポケット（上段・下段）

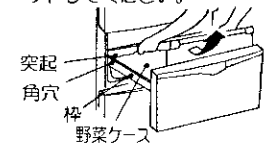
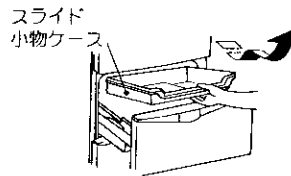
ポケットの取り付けは固くしてありますので、左右の底面を軽く突き上げながら、ゆっくり押し上げてください。

ジャンボダブルポケット

ポケットの取り付けは固くしてありますので、左右の底面を軽く突き上げながら、ゆっくり押し上げてください。

野菜ケース・スライド小物ケース

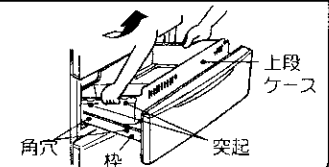
1 扉を開け、図のようにスライド小物ケースを引き出します。

スライド小物ケース

2 扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を傾けます。

3 野菜ケースを手前に持ち上げます。取り付けの際は、ケース左右奥側の突起を扉枠の角穴に入れ、ケースふちを枠の上に乗せるようにセットしてください。

上段ケース

1 扉を開けます。

2 上段ケースの手前を上げ、図のように斜め上に引き出します。
取り付けの際は、ケース左右4ケ所の突起を扉枠の角穴に入れ、ケースふちを枠に乗せるようにセットしてください。

下段ケース・スライドケース

1 扉を開け、図のようにスライドケースを引き出します。

2 扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を床に着けます。

3 下段ケースを図のように持ち上げます。取り付けの際は、ケース左右4ケ所の突起を扉枠の角穴に入れ、ケースふちで枠を抱え込むようにセットしてください。

庫内灯の交換

1 電源プラグを抜く。
2 うすいん棚, 高さかわるん棚, 固定棚を取りはずす。
3 ランプカバー下側左右の突起部に指をかけて手前に引き、ランプカバーをはずす。

（庫内灯交換後、ランプカバーは先に上部ツメを下側から差し込み、はめてください。）

庫内灯のご注文

形名をご指定のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

庫内灯	110V 15W
	ガラス球形式　T20
	口金　E12

⚠警告

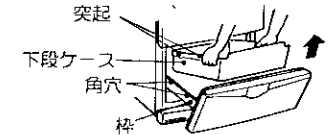
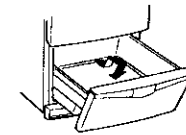
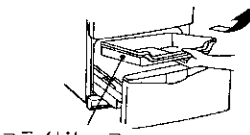
■庫内灯を交換するときは必ず電源プラグを抜く

抜かずに作業すると感電やけがをする恐れがあります。

■庫内灯は指定のものを使用する

指定以外のものを使用すると、火災の原因になります。

お手入れのしかた

■ふだんは、からぶきで。
■年1回は電源プラグを抜いて、棚やケースをはずしてお手入れを。

お手入れのしかた

1 布にぬるま湯を含ませて拭きとります。
- 汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を薄めて使い、その後ぬるま湯を含ませた布で拭きとってください。

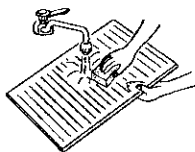
2 水滴が残っていたら、さらにからぶきをします。

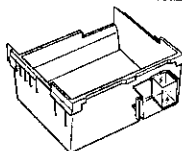
● **お手入れ後の点検**
1 電源コードに傷がありませんか？
2 電源プラグが熱くなっていませんか？
3 電源プラグがコンセントに、しっかり差し込んでありますか？

● 不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

水洗いできる部品

※自動製氷機のお手入れは㉓～㉔ページをご覧ください。

冷蔵室
- うすいん棚
- 高さかわるん棚
- 固定棚
- 給水タンク
- チューブポケット
- 卵ケース
- ポケット類
- ジャンボダブルポケット

氷温室
- 氷温ケース

野菜室
- 野菜ケース
- スライド小物ケース
- 野菜スタンド
- 仕切りワイヤー

冷凍室
- 上段ケース
- 下段ケース
- スライドケース
- アルミトレイ
- アイススコップ
- 防音マット

⚠警告

■**ぬれた手で 電源プラグの抜き差しはしない**
感電の原因になります。

■**お手入れの際は 必ず電源プラグを抜く**
感電やけがをすることがあります。

■**本体や庫内に水をかけない**
電気絶縁が低下し、感電・火災の恐れがあります。

⚠注意

■**冷蔵庫底面に手を入れない**
清掃するとき、底面に手を入れると鉄板で手を切る恐れがあります。

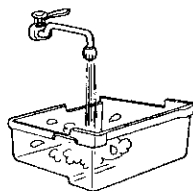
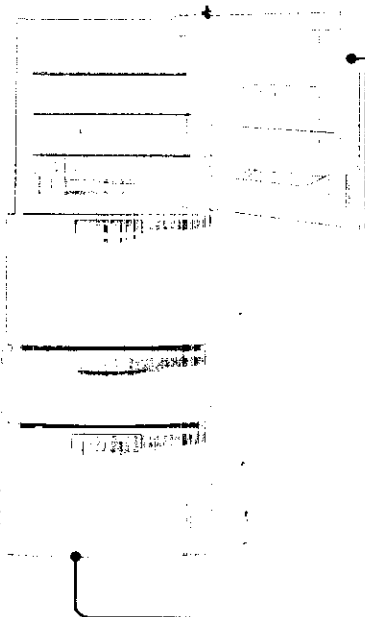
汚れやすいところ

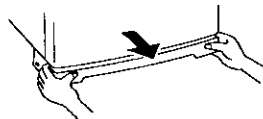
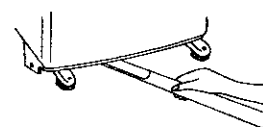
ドアパッキング

汚れると傷みやすく、冷気漏れの原因になります。

汁受け部

汚れや汁がたまったら拭き取ります。

汁受け

ホコリを取るところ(年1回程度)

脚カバー
- 手前に引いてはずしてください。取り付けは正面から押し込みます。

冷蔵庫床・背面
- 掃除機などでホコリを吸い取ってください。

1 脚カバーを手前に引っ張ってはずします。
2 調節脚を回し、床から浮かせ、冷蔵庫を引き出します。
(傷の付きやすい床では保護用の板などを敷いてください。)
3 背面・壁・床の汚れを拭きます。
- 背面はほこりがたまったり、空気の対流により細かいほこりが付着して黒く汚れやすいところです。

お願い

- 次のものは使わないでください。
  - 台所用洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」欄に、アルカリ性または弱アルカリ性と記載されている洗剤。(プラスチック部品が割れたり プラスチック表面を黄変させることもあります)
  - みがき粉・粉せっけん・石油・熱湯・たわし・酸・ベンジン・シンナー・アルコールなど。(塗装面やプラスチックを傷めます)
  - 漂白剤
- 食用油が付いたときは、必ず拭き取ってください。(プラスチックが割れる恐れがあります)
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 食品などの汁が扉表面に付いた場合は、すぐに拭き取ってください。錆びたり、変色することがあります。

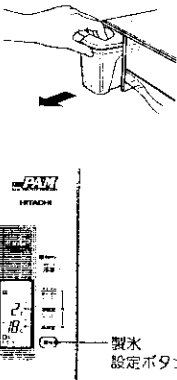
移動・運搬のしかた

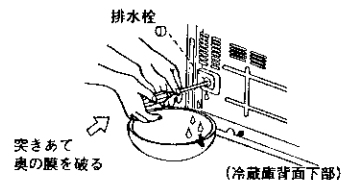
移動・運搬のまえに

移動するときは

調節脚を上げると、簡単に動かせます。床が傷つきやすい場合はシートなどを敷いてください。傾けて移動するときは、給水タンク・製氷皿や蒸発皿の水をこぼさないようにするため、次の操作をしてください。

1. 給水タンクをはずし、冷凍室扉が閉まっていることを確認します。
2. 冷凍室扉を閉めたまま、操作パネル内にある製氷設定ボタン(製氷)を"ピピッ"と音が鳴るまで5秒以上押し続けます。
（約7秒後に"ピーピー…"のアラームに変わります）
3. 約3分して、"ピー"音が鳴り止んだら冷凍室扉を開け、貯氷コーナーの水や氷を捨てます。
4. 電源プラグを抜きます。
5. 食品を取り出し、右図の通りに蒸発皿の水を捨てます。

製氷設定ボタン

蒸発皿の水を抜くには

1. 排水口に水を受ける容器を置き、排水栓をはずします。
2. 排水口の中にドライバーなどを入れて、奥にある膜を強く突きあて破ります。（排水口から水が出ます）
3. 排水口から水が出なくなるのを確認してから、水漏れ防止の為、排水栓を確実に締めてください。

●排水後でも、運搬時に少量の水がこぼれる場合があります。冷蔵庫を傾ける前に、床に雑巾などを敷いてください。

移動・運搬のとき

取っ手（手かけ部）を持つ。　取っ手（手かけ部）を持つ。

●扉が開かないように、テープでしっかり固定してください。

階段の踊り場などで向きを変えたいとき

●一度本体を起こし、回転用手かけ部を持ってゆっくりと押して回します。（傷の付きやすい床では保護用の板などを敷いてください。）

お願い

● 引き出し式扉の取っ手を、運搬に使わないでください。破損の原因になります。
● 車などで運搬の際は、横積みをしないでください。圧縮機の故障の原因になります。

お知らせ

● 転居の場合、周波数50／60Hz（ヘルツ）は共用ですので特別な操作は必要ありません。

仕様／消費電力量について／冷凍室の性能

仕様

形名		R-S34MPAM-1 R-S34MPAML-1
種類		冷凍冷蔵庫
定格内容積	全体	344L
	冷蔵室	153L
	野菜室	89L〈55L〉
	冷凍室	102L〈66L〉
外形寸法	幅	600mm
	奥行	685mm （ハンドル含まず）
	高さ	1610mm
電源コード		2.7m
定格電圧・周波数		100V・50／60Hz 共用
電動機の定格消費電力		138／138W
電熱装置の定格消費電力		263／263W
消費電力量		冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに記載してあります。
質量		77kg

部品	
冷蔵室	うすいん棚 ……1
	高さかわるん棚 ……1
	固定棚 ……1
	氷温ケース ……1
	卵ケース ……1
	ポケット（上段） ……1
	ポケット（下段） ……1
	ジャンボダブルポケット ……1
	チューブポケット ……1
	給水タンク ……1
野菜室	野菜ケース ……1
	スライド小物ケース ……1
	野菜スタンド ……1
	仕切りワイヤー ……1
冷凍室	上段ケース ……1
	アイススコップ ……1
	防音マット ……1
	下段ケース ……1
	スライドケース ……1
	アルミトレイ ……1
	脚カバー ……1

●「定格内容積」は、日本工業規格（JIS C9801）に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しで取り外せる棚やケース等を、はずした状態で測定したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」を含みます。
●〈 〉内は、「食品収納スペースの目安」です。引き出し式貯蔵室（野菜室・冷凍室）の場合、「定格内容積」と併せ「食品収納スペースの目安」を表示しています。
●霜取りは1日1～2回程度、1回の霜取り時間は20～30分程度です。

冷蔵庫の消費電力量について

■冷蔵庫の消費電力量（年間消費電力量）は、'99のJIS C9801の改正によりISO（国際標準化機構）規格に準じた試験方法により測定し表示しています。

■消費電力量の試験条件

	JIS C9801			
種類	冷凍冷蔵庫 「スリースター」「フォースター」機種		冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室 －18℃以下	冷蔵室 5℃以下	冷蔵室 5℃以下	冷凍室 －18℃以下
扉開閉回数	8回／日	25回／日	25回／日	8回／日
周囲温度	25℃			
周囲湿度	70±5%			
消費電力量の表示	年間消費電力量（kWh／年） W_{25}×365日／年			

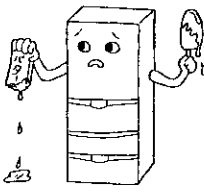
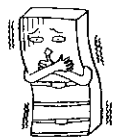
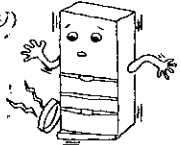
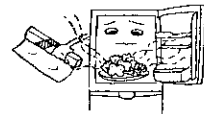
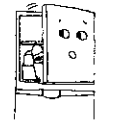
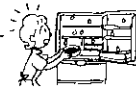
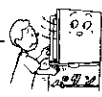
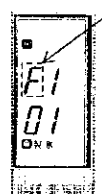
W_{25}：周囲温度25℃での1日当たりの消費電力量（kWh／日）

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は＊＊＊＊（フォースター）です。
冷凍室の性能は、日本工業規格（JIS C9801）に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

記号	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

■ JISの試験方法は次の通りです。
● 冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節ボタンを調節して、試験を行います。
● 冷蔵庫の据え付け場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
● 冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で－18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

故障かな?!と思ったら

■以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。なお、アフターサービスについては☞㊱ページをご覧ください。

症状	確認
全く冷えない	●電源プラグが抜けていませんか？ ●ヒューズやブレーカーなどが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
よく冷えない	●据え付け後、充分時間がたっていますか？（夏場など冷えるまでに24時間位かかることがあります。） ●温度調節が、「弱」になっていませんか？(☞⑬ページ) ●食品などで冷気吹き出し口をふさいでいませんか？ ●冷蔵庫に、直射日光が当たっていませんか？ ●近くにガスレンジなど、発熱器具がありませんか？ ●熱いものを入れていませんか？ ●扉をひんぱんに開けていませんか？ ●食品をつめすぎていませんか？ ●周囲のすき間は、充分にあけてありますか？ ●扉が食品に当たって半開きになっていませんか？ ●夏場特に暑い時期ではありませんか？ （特に外気温が高いときには、冷却力が低下し、アイスクリームが柔らかくなったり、ドアポケットの温度が高くなったりすることがあります。）
冷蔵室・野菜室の食品が凍結する	●温度調節が、「強」になっていませんか？(☞⑬ページ) ●周囲温度が、5℃以下になっていませんか？ ●水分の多い食品を冷蔵室棚の奥、氷温室の奥に入れていませんか？
音がうるさい	●床がしっかりしていますか？ ●据え付けに、がたつきがありませんか？（☞❽ページ） ●冷蔵庫の周囲におぼんなどが落ち、ビビリ音を出していませんか？ ●背面が壁などに当たっていませんか？ ●脚カバーが、はずれていませんか？
庫内のにおいが気になる	●においの強い食品を、ラップをしないで入れていませんか？ （脱臭機能は、全てのにおい成分を取り除くことはできません。）
床面や庫内に水がたまる	●扉が食品に当たって半開きになっていませんか？ ●冷水ボトルなどから水漏れしていませんか？ ●蒸発皿の排水栓は確実に締めてありますか？

■これは故障ではありません

現象	説明
ときどき運転音が大きくなることがある	●据え付け後、庫内が冷えるまでは大きな力で運転するので、音が大きくなります。 ●この冷蔵庫はインバーター圧縮機を採用しています。扉開閉が多いときや周囲温度が高いとき、また霜取り後、高速運転に切り換わりますので、音が大きくなります。
夜間や静かなときに何か音がする	●製氷機は通常自動的に動いていますので運転音がします。 ●庫内温度を制御するモーターは常に自動的に動いていますので、モーターの運転音(ブーン音・コツコツ音)がします。 ●温度変化による部品のキシミ音(ピシッ)がする事があります。
冷凍室に霜や氷が付いたり、冷蔵室に露が付く	●湿度が高いときや、扉を長く開けたり、開閉回数が多いと露が付く場合があります。乾いた布で拭き取ってください。
氷ができない 氷のできかたがおかしい	●夏場は約24時間くらいかかることもあります。 ●自動製氷機のお手入れ(☞㉗ページ)をご覧ください。 ●自動製氷機を「製氷一時停止」や「製氷停止」に設定していると、氷の量が少なかったり、氷ができなかったりします。
野菜容器に露が付く	●野菜の乾燥を防ぎ長持ちさせるため、容器内を高湿度に保っているためです。乾いた布で拭き取ってください。
扉を閉めたとき ほかの扉が一瞬開く	●扉を閉める風圧で、一瞬開くことがあります。
扉を閉めた直後 ●シュッという音がする ●開けようとすると重く感じる	●庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に庫外より低くなるためです。
水の流れるような音（チョロチョロ）衝突するような音（コツコツ） 沸騰するような音（ボコボコ） 肉を焼くような音（ジュッ）がする	●冷却のための液が流れる音や、液の衝突する音、霜取りヒーターから発生する音で、圧縮機の停止中にも聞こえることがあります。
扉を開けたとき 庫内からきしみ音（ピシッ）がする	●温度変化により、部品がきしむ音です。
冷蔵庫本体の表面が熱くなる	●放熱パイプを内蔵し、露付き防止をしています。使いはじめや夏場は、特に熱くなりますが、異常ではありません。
冷蔵庫の外側に露が付く	●湿度が高くなると外側やドアパッキング、扉に露が付く場合があります。乾いた布で拭いてください。

■故障表示　冷蔵室・冷凍室温度表示部で、故障をお知らせします。

Fは故障をお知らせしています。お買い上げの販売店へご連絡ください。ただし右表の表示の場合は、故障でなくても表示する場合があります。ご連絡の前に、右表の内容をご確認ください。表示が温度表示に戻れば、正常です。

表示	考えられる原因	ご確認いただきたいこと
F0 03	●製氷皿や貯氷量検知レバーに、食品などが当っている可能性があります。(☞㉔ページ)	●冷凍室の貯氷コーナーを空にして、「製氷皿おそうじ」を実施してください。(☞㉕ページ)
F3 01	●冷凍室扉が、食品などに当って半開きになっている可能性があります。	●冷凍室扉がきちんと閉まることを確認し、冷凍室内が充分冷えるまでお待ちください。
F3 02	●冷蔵室扉が、食品などに当って半開きになっている可能性があります。	●冷蔵室扉がきちんと閉まることを確認し、冷蔵室内が充分冷えるまでお待ちください。

保証とアフターサービス／お客様ご相談窓口

（必ずお読みください）

保証について

■この商品は保証書付きです。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

■保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について

■冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後9年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。アフターサービスを依頼されるときは、右のことをお知らせください。

形　名…R-S34MPAM-1・R-S34MPAML-1
故障状態…できるだけ詳しく
道　順…付近の目印も

※形名は冷蔵室扉内側の品質表示ラベルあるいは保証書をご覧ください。

アフターサービスでお困りの場合は

■お買い上げの販売店か、下記ご相談窓口にお問い合わせください。

転居されるときは

■ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での、日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
0120−3121−68

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
0120−3121−11

＊フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口　家電品についてのご意見やご要望は各地区の お客様相談センター へ

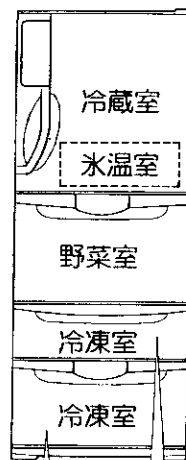
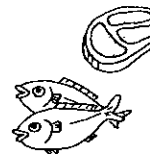
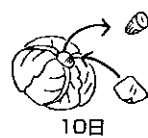
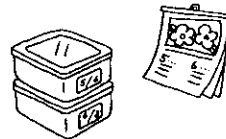
担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011−833−5088	札幌市白石区東札幌2条4−1−10
東北地区	022−232−5088	仙台市宮城野区扇町1−1−45
関東・甲信越地区	03−3834−8588	台東区東上野2−7−5（日立家電上野ビル）
中部地区	052−795−5088	名古屋市守山区川宮町55（日立家電守山ビル）
関西地区	078−431−5088	神戸市東灘区甲南町1−3−8
中国地区	082−231−5088	広島市西区観音新町1−7−17
四国地区	0877−47−1088	坂出市林田町4285−143
九州・沖縄地区	092−281−5088	福岡市博多区店屋町7−18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

—F.12—

活用ガイド

食品貯蔵期間の目安

貯蔵する前の食品の鮮度や、冷蔵庫の使用状態、フリージングの方法などによっても、貯蔵期間が異なります。できるだけ早く使い切るようにしましょう。

上手な活用のしかた

おいしく、ムダなく食べるために

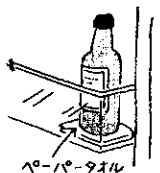
なるべく空気にふれさせない

マヨネーズなどは容器に空気が入っていると酸化し、風味が落ちてしまいます。バターなども、きちんと包んで！

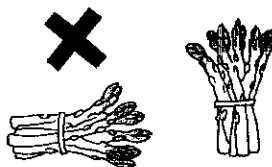
ビールは一度水で冷やしてから

外気温で温かくなっているビールや清涼飲料は、そのまま冷蔵すると、冷えるまでかなり時間がかかります。

掃除を簡単に

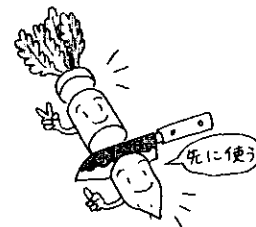
ドアポケットは、特にドレッシングなどの液だれで汚れやすいところです。ビンの下にペーパータオルなどを敷いておくと、お掃除時期の目安にもなります。

みずみずしさを味わうために

生えていたときと同じ方向に

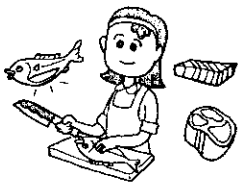
生育時と同じ向きで貯蔵すると、長持ちします。野菜スタンドや空ケースなどを利用して。

しいたけは逆さに

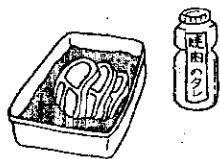
ヒダのある方を上に向けて貯蔵します。

大根の葉っぱは切って

葉をつけたままですと、根の栄養分が葉の方へ吸収されます。使うときは、先の方から。

新鮮な肉や魚を味わうために

尾頭付きの魚は

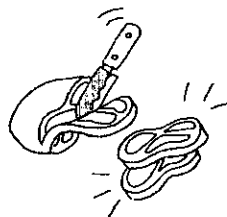
焼き魚、煮魚に使う魚を2〜3日貯蔵する場合は、エラとはらわたを除いておきます。刺身はサクで、肉はブロックで貯蔵すると、鮮度が長持ちします。

切り身魚やスライス肉は

2〜3日後に使うものは、下味をつけてから。漬かりすぎも防げます。

漬物もおいしさ長持

塩分の多い漬物は、氷温室に入れておくと、発酵が抑えられ、味も色も変わりにくく、長く保存できます。

ホームフリージングのコツ

食品は小分けして

おいしさを保つコツは、早く凍らせること。
食品はなるべく薄く小分けして。フリージングの前に、下ごしらえをしておくと、使うときに便利です。

再冷凍は避ける

一度解凍したものを再冷凍すると味が落ちます。衛生的にも好ましくありません。

早く凍らせるために

扉の開閉はできるだけ少なく。
また、食品は冷気がよく当たるように、重ねないで置きます。